

日常的に行う免許外教科担任支援のための 遠隔授業



幌延町
Horonobe Town

実証校・接続校の位置

幌延町

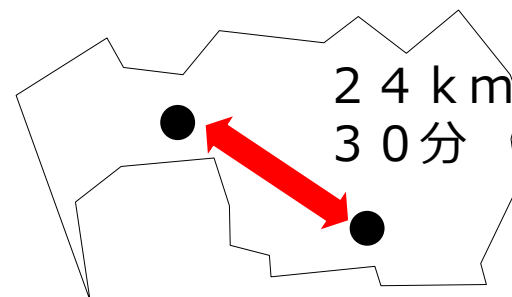
199 km
2時間50分

北海道教育大学
教職大学院（旭川校）



生徒数 53名
教員数 12名
※特別支援学級3を含む

幌延中学校



問寒別中学校

生徒数 5名
教員数 5名
※特別支援学級1を含む

距離と時間はJ R換算による

免許外教科担任支援の必要性

- ・市街中心部にある幌延中学校と、約30キロメートル離れた
問寒別中学校

- ・教諭は若年層4名
- ・社会科等で免許外教科担任による指導

支援



幌延中学校の免許保有者との遠隔合同授業

→昨年度から、社会科で年間105時間実施

北海道教育大学教職大学院の教員の助言

→今年度から新規で実施

幌延中学校の免許保有者との遠隔合同授業

遠隔 合同での授業づくりと授業の実施



北海道教育大学教職大学院の教員の助言

遠隔 教科指導の専門家による授業観察と助言



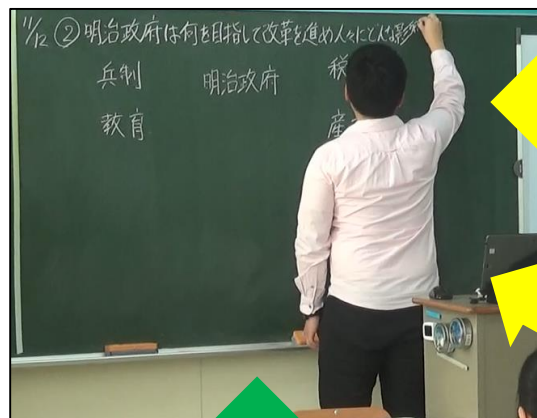
免許外教科担任の負担軽減と指導力の向上

第2学年社会科(幌延中19名 問寒別中1名)

ジグソー法で調べ学習と話し合い活動

課題提示、基本的な内容の説明

幌延中



授業



幌延中

教育大



大学教員

観察

生徒

教員



問寒別中

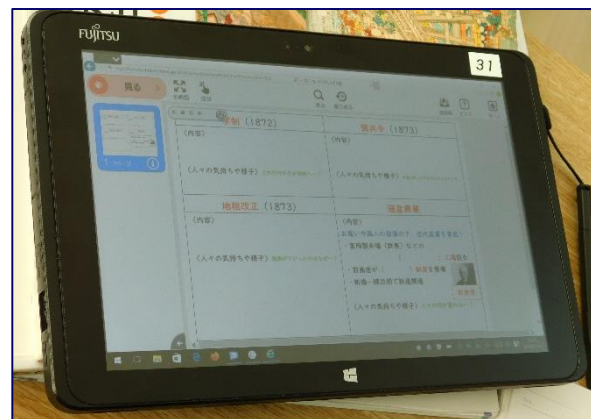
第2学年社会科(幌延中19名 問寒別中1名)

ジグソー法で調べ学習と話し合い活動

担当する内容を調べてタブレットに記入



教育支援ツールで作成した
共同編集が可能な
ワークシート



第2学年社会科(幌延中19名 問寒別中1名)

ジグソー法で調べ学習と話し合い活動

グループで交流・内容の確認



1グループ3名



問寒別中1名と幌延中2名を
遠隔教育システムでつないで
1グループに

北海道教育大学教職大学院の教員の助言

専門性の高い助言

- 教育大旭川校
- 実務家教員
- 元校長
- 教科の専門家

時間と費用の
コスト軽減

問寒別中

幌延中



通信時間 00時間02分

自映像表示

映像横縦比調整

黄 手元ノイズ抑圧 [OFF]

日常的な実施のために

免許保有者がリード

- ・メールと共有フォルダで教材やワークシートを送付し授業づくり
- ・授業の全体進行

特殊な授業方法を取らない

- ・幌延中と問寒別中の生徒でグループを構成した調べ学習

免許外教科担任支援の効果

- **授業準備や実施のコスト軽減**
- **教科指導の力量向上**
- **評価の観点・方法の明確化**
- **生徒の学力向上**